

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは？

議員が市の仕事全般について、市長などに報告を求めたり、将来の方針等について質問することをいいます。
一般質問は各定例会の本会議で行われます。

今定例会の一般質問は、18人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。

(文責は質問議員)

〔質問議員〕

- 1 菅原 由和 (奥和会) ……5
- 2 千葉 正文 (奥和会) ……6
- 3 及川 善男 (日本共産党) ……6
- 4 廣野 富男 (市民クラブ) ……7
- 5 加藤 清 (新世会) ……7

- 6 千葉 敦 (日本共産党) ……8
- 7 及川 佐 (奥和会) ……8
- 8 飯坂 一也 (公明党) ……9
- 9 中西 秀俊 (奥和会) ……9
- 10 阿部加代子 (公明党) ……10
- 11 菅原 圭子 (新世会) ……10
- 12 菅原 明 (日本共産党) ……11

- 13 高橋 政一 (市民クラブ) ……11
- 14 鈴木 雅彦 (奥和会) ……12
- 15 千葉 悟郎 (市民クラブ) ……12
- 16 佐藤 郁夫 (市民クラブ) ……13
- 17 今野 裕文 (日本共産党) ……13
- 18 佐藤 邦夫 (市民クラブ) ……14

※ダブルケア
育児と介護が同時に行われていることを指す言葉。また、介護と孫支援、育児と配偶者や自分自身のケアなど、複数のケアを同時にする必要があることを指す。

市長 市の広報誌やチラシ等による周知のほか、現在活動している方々や関係部署と連携しながら普及啓発に努める。また、どのような仕組みや社会資源が必要なのか意見をもらいながら対応していく。

質問 社会的認知度を高め理解を深めていく普及啓発を積極的にするべきと考えるが。

市長 現在も複合的な困難な状況を確認しながら、関係機関の相談窓口につないでいる。現段階での開設は難しいと考えているが、今後の社会情勢を見据え、先進地の取組み等も参考にしながら対応していく。

質問 ワンストップの相談窓口を開設すべきと考えるが。

市長 団塊世代の介護と団塊ジュニア世代の育児が重なる「2025年問題」として、全国的に増加が予想される。家族の心身の負担は大きく、配慮や支援が課題であると認識している。

質問 ダブルケア問題に対する市の認識は。

ダブルケアの認知度向上と支援策の充実を



すがわら 由和 議員(奥和会)

質問 奥州宇宙遊学館は、市内外から注目されている貴重な施設である。施設の強みを最大限に活かし、大きく発展させていくべきと考えるが。
市長 非常に価値ある施設である。意図する方向で更に発展させるためにどうあればいいかという視点で、指定管理者であるイーハトーブ宇宙実践センターとも検討をしながら、あるべき姿を見定めていく。

奥州宇宙遊学館の発展を



市内で開催された市民団体主催のダブルケアシンポジウム